

お湯と炎の専門店 佐藤ガス通信

2018.3月号(第84号) 2018.3.15

株式会社 佐藤ガスサービス

〒252-0311

神奈川県相模原市南区東林間4-44-4

tel 042-743-0157 fax 042-742-3901

mail info@satogasservice.jp

hp <http://www.satogasservice.jp>

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、ようやく春の気配を肌で感じられるようになりましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか？
今月も佐藤ガスをよろしくお願い致します。

為末氏の講演を聞いて

平成30年3月2日法人会のセミナーで、男子400メートルハードルの日本記録保持者(2017年12月現在)オリンピックや世界陸上選手権でのメダル獲得者である、為末大氏の講演を聞いて来ました。

平昌オリンピック後でしたので、最初にオリンピックネタを話されました。今回のスピードスケートの成果は、科学班が出来て、流体力学の分析力の高さがメダル獲得のカギになった様に今はスポーツの世界もデータが重要になっているそうです。

為末大氏は子供の頃から足が速く、よく野球で代走の助っ人を頼まれて盗塁だけで1点を取っていたそうです。しかし、早熟型と言う早くに体が出来上がるタイプの為、中学から高校に入ってタイムが良くなり、それで18歳の時に、短距離から可能性のあるハードルに転向したのですが、その際に**為末大氏は自分で考えるタイプなので、コーチの居ない大学に進んだ事が人生の転機になった**そうです。

スポーツ選手は、新記録、世界一が目標であり、その為に選手にとってのハードルは、自分の頭の中にある壁を取り除く事で、先入観、経験則、思い込みと言った、マインドセットを行う事で、その繰り返しだったとの事です。

「2000年の初めてのオリンピックではハードルに足をひっかけ転倒してしまいました。

1台目のハードルを越えた時から、いつもと何かが違うと感じていたのですが、修正出来ずに終わってしまいました。帰国後も2カ月近くグランドに行けなかった。

今思えばこのどん底の底打ち体験があったから、しっかり底を蹴り上がり、立ち上がったのだと思う。スポーツの世界は考えなくても出来ている様にするので

すが、何も考え無い事の方が難しく、多くの選手はそこに悩み、**パニックや緊張すると考えが固定化されてしまう。**

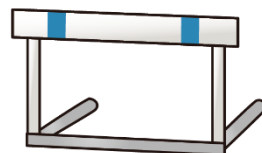
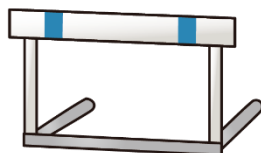
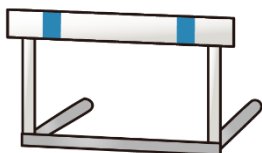
冷静になせ転倒したのかを分析すると、ハードルの難しい点は決まった場所に足を置いて走る事で、1台目のハードルを3センチ早く飛ぶと10台目のハードルでは30センチのズレになってしまっていた。

ではなぜ、焦ったのか？を考えると、普段は日本人選手としか走っておらず、回りが外国人選手ばかりで、体格差からいつもより速く走らないと勝てないと感じてしまったからだと考え、周囲に海外のレースに出たいと話し回り、運良く、ローマ、クロアチア、スイス、パリと8日間で4ヶ国の陸上大会に参加し、最初のローマでは気が付けば、**オリンピックで1位の選手より先を走っていた事で自信になった。**世界ランキングも32位から5位になり、その後の世界陸上エドモントン大会で3位銅メダルは日本人短距離初メダルで3ヶ月位チャホヤされたが、**年明けのテレビ番組でこれからの目標は？と聞かれて思い付かなかった。燃え尽き症候群に落ちいていた。**

他のスポーツ選手で何度もメダル獲得している人達は最初の目標設定が違っているのだと思う、自分は金メダルが目標ではなかっただけと知っているし、そう答えている。4年後の大会で銅メダルが取れたのは、勝負師としての勘で、当日の天候が不安定でレースが中止か続行かの情報が混乱して若い選手の集中力が切れていたんで、入賞の可能性が見えて、敢えて最初のハードルを全速力で越え、他の選手が出遅れた様感じさせられれば勝てると思え、レースに臨んだ。」との裏話も交えての楽しい話でした。

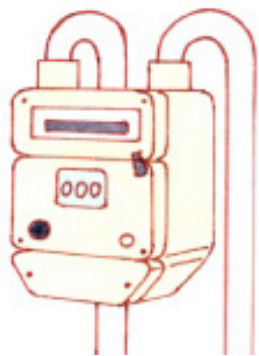
最後の、質疑応答で、**選手人生においてコーチをつけなかった事をどうお考えですか？**の問いには、「**コーチをつけなかった事は後悔していないが、最近の選手はメンタル面でのコーチをつけているが、そういったコーチはつけても良かったかな**と思っています。」と答えていました。

実は法人会青年部会でも経営スキルとしてコーチングの研修会なども開催しており、やはり今の時代に合っていると感じ、会の研修会の方向性の正しさを確認させていただきました。



代表 佐藤 俊太郎

復旧の早いLPガス



2011年3月11日に発生した東日本大震災から早くも7年が経ちました。大震災から5年後の2016年には熊本地震も発生した地震大国日本。次は数十年以内に首都圏直下型地震が起きるといわれています。

東日本大震災以降、供給体制が整備されていて、復旧の早いLPガスが、改めて注目を集めています。LPガスは、ガスボンベを各家庭に設置し、個別供給されています。被害が少なければ、個別供給なので各家庭で供給を再開する事ができ、復旧が早いです。持ち運びも容易で、緊急時のエネルギー源として、震災時の避難所や仮設住宅等にも迅速に設置することができることから、避難所に指定されているほとんどの施設がLPガスで賄われているほどです。

各家庭にはガスボンベと一緒に、ガスメーターが設置されています。このメーター内にはコンピューターが内蔵されており、ホースが抜けたり管にひびが入ったり等のガス漏れ(右絵1)や地震(震度5相当以上)(右絵2)などでコンピューターが「危険」と判断した場合に自動的にガスを遮断する機能が付いています。地震などでガスが遮断してしまったら、ガスメーターの復帰操作を行うことで供給が再開できます。



操作手順

<p>1</p> <p>●器具栓と未使用のガス栓を全て閉めてください。</p>	<p>2</p> <p>●左側のボタンを押してください。 ●「ガス止」の文字が消えます。</p>	<p>3</p> <p>●液晶の文字とランプが点滅します。 ●1分間お待ち下さい。 ※ランプは、復帰ボタン部にあるものもあります。</p>	<p>4</p> <p>●液晶の文字とランプが消えます。 ●復帰完了です。 ●ガスは使えます。</p>
--	---	--	--

上記の操作をしても記号が消えない場合は何らかの原因がありガスの供給を再開することができない状態です。その場合は訪問・点検(無料)をさせていただきますので佐藤ガスまでご連絡ください。復帰の仕方を覚えておけば万が一の時に迅速に復旧できます。是非覚えておいていただけると嬉しいです。

営業 保刈

第3回 来ればもっともーっとおださががスキになる!

おださががさくら祭り

おださが 駅近く!

in 松が枝公園

2018年 3月 31日 土

11:00 ~ 20:00

ギョウザ萬金/一万城/ザ・たこ /Sagamihara 樺/YOLO BURGER/FLAP CHOP/よゆう 灼々他多数出店

おださががさくらまつり

おださがの名店が勢ぞろい! ぜひ遊びにいらしてください!